



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2023/2024)

国 際 会 長 : 輝かそう、あなたの光を
アジア太平洋地域会長 : 変革のための光となるう
西 日 本 区 理 事 : 未来に灯そう (ともそう) 希望の光り
中 部 部 長 : みんなで参画
名古屋クラブ会長 : 人生の喜びを大いに分かち合おう ワイズと共に!

2023 ~ 2024 8 月号 (No919)

8 月例会プログラム

と き : 2023 年 8 月 22 日 (火)
7:00p.m. 出航 ~ 9:00p.m. 帰港
と ころ : 名古屋港ナイトクルーズ (帆船スタイルのエンゼルハーブ号)

今月はプラスワン例会として名古屋港クルーズ船に乗り納涼例会を行います

開会宣言 司 会 戸田 真二 君
会長 戸田 真二 君
ワイズソング
聖書朗読 川本 龍資 君
プログラム

1. ゲスト紹介
2. 食事 & 懇談
3. スピーチ & アトラクション

ハッピーバースディ・諸報告・ニコボックス
閉会宣言 会 長 戸田 真二 君
今月は開催日が定例とは違います。また「名古屋港ガーデンふ頭」を 19 時に出航します。遅刻者は待つことが出来ませんのでご注意ください。

第 2 例 会

と き : 2023 年 8 月 14 日 (月) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
と ころ : Zoom

プログラム : 今期プログラムと例会の持ち方、その他
※今期も第二例会の曜日が変更になっています。ご注意ください。

9 月号 原稿担当者

巻頭言 都築 正和君 8 月第一例会レポート 渡辺 真悟君

会 長 戸田真二 書 記 川本
副 会 長 加藤明宏 会 計 平野、谷川
プリテン 渡辺、戸田、平野、久保田

84 円の思い

平 野 実 郎

切手の量が減ったなどお思いの方が多くいらっしゃると思いますが、プリテン郵送の封筒に貼る切手が諸般の都合で 1 枚になりました。多い時には 6 枚を何故こんなに多くの切手を貼るのか 子どもたちに説明をしながら一緒に作業をしたこともありました。名古屋クラブの流儀と申しますか、非常に時間のかかる事ですが多くの切手を貼って郵送をして来ました。それをずっと一人でされてきたのが前委員長の久保田啓さんです。手間を惜しまず続けてきた事をここで断ち切ってしまった事が申し訳なく思っております。封入する際に宛名を見ながらこの方に届くのか、どう読んでいただけるのか、楽しんでいただけるのか、色々考えながら封入作業をしていますが、久保田前委員長も同じ思いで郵送作業をされていたと知り嬉しく思った事がありました。血がかよい、心を込めて作り送ってきたプリテンですが、昨今はデジタル化の波に押され、紙によるプリテンが減ってきています。ボタン一つで一斉に相手に届きます。便利と言えそうですが、1 世代前の人間なのでしょう。何か物足りなさを感じます。いつか名古屋クラブもそうなる日が来るだろうと思いますが、紙のプリテンが続く限り心を込めて皆さんへお送りしたいと思えます。

7 月クラブ出席		B F		7 月 個 人 出 席								第 1 例会 ゲスト:																
在籍	18 名	切手	Opt	第 1	第 2	第 1	第 2	第 1	第 2	第 1	第 2																	
第 1 例会	15 名	7 月	現金	Opt	小 尾	加 藤	川 口	河 部	川 本	久 保 田	塩 田	鈴 木	相 馬	谷 川	都 築	戸 田	中 井	中 村	西 村	平 野	深 谷	渡 辺	○	R	○	R	○	R
メネット	0 名		小計	Opt	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R
ゲスト・ピジター	0 名		切手	Opt	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R
第 2 例会	10 名	7 ~ 7 月 累 計	現金	Opt	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R
メネット	0 名		合計	Opt	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R
ゲスト・ピジター	0 名		出席率	100 %	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R	○	R

○出席 R リモート出席 M メーキャップ

8月第一例会はプラスワン例会（納涼ナイトクルーズ例会）です！

名古屋クラブ8月第一例会は納涼特別例会として、帆船タイプのエンゼルハーブ号を貸切って、名古屋港でパーティークルーズ！ EMCを意識したプラスワン例会になりました。

ご家族はもちろん、ワイズに興味を持っておられるご友人など、是非一人1名以上お誘いあわせの上、是非ご参加ください。在名古屋の他クラブにもお声がけをします。名古屋港の夜景を共に！良き交わりの時として、楽しい例会を皆で作って上げましょう！

■開催日時 2023年8月22日 午後7時出航（遅刻者は待たないで出航します）→2時間の名古屋港ナイトクルーズを楽しみます → 21時帰港。

■集合場所 「名古屋港ガーデンふ頭」の乗船場に18時45分までにお集りください。

■詳細は別途お送りした「8月第一例会ご案内」を参照するか 川本メン迄お問い合わせ下さい。



■■■ 第1例会レポート ■■■

と き：2023年7月11日（火） 19:00～20:30

ところ：名古屋 YMCA

今年度最初のクラブ例会が7月11日（火）定刻通りに開催されました。昨年度の振り返りと新年度のキックオフ！名古屋南山ワイズメンズクラブから転入された都築正和ワイズの転入会式、クラブ年次総会をメインプログラムとして、功労会員1名を含め、やむない事情による1名の欠席者（ちゃんと第2例会でメイクアップされました）の全15名出席の下での例会となりました。珍しいことに、定刻前に全員が着席！とても締まった例会のスタートです。

これは、深谷聡西日本区理事を選出しているクラブの意気込みに違いないと肌で実感できたことに喜びを感じました。また、3年間コロナのせいで実施できなかった愛餐の時も復活し、共に食事ができる幸せも実感できました。更に、前述の如く都築ワイズの入会式が花を添え、会員増強への思いが強くなったことは誠に感謝に堪えません。長くYMCA維持会員・ワイズメンとして在籍され、今なお南山ハーベストクラブのコアメンバーとして活躍されている都築ワイズをお迎えでき、本当に感謝です。都築さん、未永くよろしくお願いたします！

年次総会は、総会資料に沿って行われ、戸田会長の総括並

びに各委員長の活動報告がなされました。特に、昨年度は広報委員会の頑張り、クラブの広報手段としてHPの更新、Face Book立ち上げ、資料庫としてのクラウドデータ保管庫の立ち上げと、環境が整備され、今後の積極的な活用が啓発されたことが印象的でした。そして決算が承認され、昨年度の振り返りは終了。

続けて、新年度の活動方針です。2連投してくださる戸田会長の力強い主題「人生の喜びを大いに分かち合おう ワイズと共に！」の具体的な内容が示されました。コロナ真っ只中に入会された会長が、With コロナの新局面で、ワイズ間の交流を楽しみ、自己研鑽すること、その喜びを原動力に会員増強につなげようとの思いが強くメンバー各位に伝わった所信表明でありました。新規入会5名達成が夢から現実になるメッセージとして受け止めました。

また、示された予算案は、深谷理事・理事キャビネットをクラブ全体の事としてクラブを挙げて支える本気の意気込み、理事選出クラブとしての責任を強く感じました。同時にワイズの基本中の基本である、YMCAに対する使命感・YMCAのミッションに対する使命感について、全てが「自分事」、積極的に「参画」の意識が高揚しているのは私だけでは無いと確信いたします。

希望の年となるぞ！今年度は！

（川本 龍資）

ブリテン委員より お願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイズやYMCA関係の行事に参加された方はその旨ブリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。

■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き：2023年7月17日（月）19：00～21：15
 ところ：Zoomリモート

1. 2023-2024 上半期例会プログラム

月日	曜日	会 場	プログラム
8	14 月	Zoom	②役員会
	22 火	エンゼルハーブ号	①納涼ナイトクルーズ例会
9	12 火	YMCA	①EMCについて
	18 月	Zoom	②役員会

(1) 8/22 納涼ナイトクルーズ例会 担当：戸田・川本

- ・プラスワン例会と位置付けてゲストを積極的に誘う、中部部長公式訪問を打診、西日本区大会実行委員会を含め、在名クラブ、南山ハーベストクラブに声を掛ける。（参加者予想：30名～40名）
- ・参加費：6,000円（食事付：飲み物は別途：持ち込み大歓迎）、名古屋クラブメンバーは1,000円の食事補助あり
- ・集合場所：名古屋港ガーデン埠頭
 ※その他詳細について、早急に例会案内作成しクラブメンバーに配信。出欠確認必須。

(2) 9月第一例会 9/12 EMC について 今期目標5名へのプロローグ

- ・現時点より9/12まで会員増強の取り組みと意識高揚をクラブ内で図る。（納涼例会ゲストの勧誘、学童キャンプ奉仕者へのアプローチ、Facebookを活用した広報活動など）
- ・ワイズ入会のきっかけとワイズの魅力・やりがいについて、カタリバとして分かち合う、クラブミーティングとする。

(3) 10月第一例会 10/10 通常例会（内容は未定）

- ・10/8（日）南山ハーベストクラブ収穫祭を第一例会に位置付ける提案があったが、日曜日午前中のプログラムの為、クラブ例会としては相応しくない旨意見があり、例会とはしない事を決定。
 但しクラブとして積極的に協力・協働していきたいため、クラブメンバーに強くPRする。

2. 2022-2023 決算報告修正について 別紙 平野

- ・一般会計と特別会計（ファンド）を明確にした表現が好ましいとの意見多数で、再度会計担当にて作成することとなった。
- ・クラブの会員規定について、チャレン会員（区・部に対しては正会員扱い）を設ける提案について、意見交換を実施した。継続審議とする。

3. 相馬さん 功労会員承認の件

- ・7月第一例会総会にて、特別メネットへの申し出が承認されたが、その後功労会員への意向が示され第二例会出席者に諮ったところ、多数の賛同を得た。8月例会にてクラブメンバーに通知し承認を得る。メネット連絡員は継続して担っていただく。

4. 名屋舎ワークキャンプ予定

- ・日和田クローズワークが予定されている、9月30日～10月1日に実施を計画する。
- ・修繕箇所の明細が現時点で不明のため、グランパス荒川ワイズの協力を得て渡辺ワイズ中心に展開していただく。

5. 西日本区名古屋大会準備委員会報告 7/15

参加募集 450名

担当：会計（戸田）登録（橋爪・荒川）広報（早川）企画・プログラム（川本）

西日本区各部会でのPRに個人で参加される方にも協力をお願いしたい。

9/2（土）九州部（熊本）9/9（土）阪和部（和歌山）
 9/17 京都部（京都）9/23（中部）9/30 六甲部（神戸）
 10/9（月祝）中西部（大阪）10/21 びわ湖部（北びわ湖）
 10/28（土）瀬戸山陰部 11/4（土）西中国部

6. YMCAより

- ・YMCA大会 9/9（土）9：30～13：30
 KKRホテル名古屋 「YMCA Vision2030」について懇親会 5,000円（申し込みは個人単位で）
- ・日和田学童キャンプのキッチンスタッフ募集（7/後節～8/前節）特に第2期の奉仕者少ない。
- ・日韓ユースセミナー（8/25～8/29訪韓）参加予定者：ユースリーダー4名、高校生1名、他Yユース1名、スタッフ引率2名、名古屋クラブから深谷ワイズの参加を打診中。
- ・チャリティーラン 実行委員長：加藤ワイズ、クラブ選出委員：川本ワイズ

7. その他

- ・中部部会 9/23（土）12：30～16：30 会場：アイリス愛知 会費：10,000円
 プログラム 語り継ぐ：「戦艦大和と乗組員」語り部：里見まさと氏（ザ・ぼんち）
 Googleフォームで後日申込開始予定（申し込みは個人単位で）
- ・西日本区ワイズ運動25周年史発刊 個人用販売予定
- ・DBC先の和歌山紀の川クラブから阪和部会への参加+DBC交流会要請があったが、名古屋YMCA大会とダブルブッキングする為、深谷・平野ワイズの参加に留まる旨の報告があった。
- ・プリテン原稿担当（毎月20日締め切り：渡辺ワイズまで）8月巻頭言（平野）7月第一例会レポート（川本）9月巻頭言（都築）8月第一例会レポート（渡辺）

ハッピーバースデー

メン

25日 中村 隆くん



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「しかし、ただひとつの日が来る。その日は、主にのみ知られている。そのときは昼もなければ、夜もなく、夕べになっても光がある。」
(旧約聖書、ゼカリヤ書 14章7節)

西村 清

7月から、新しい深谷聡理事体制が始まり、理事に送り出している名古屋クラブも心してサポートしていきたいと願っています。

さて、私たちのクラブのメンバーも他のクラブと同様、一年一年歳を重ねています。会社勤めの人も定年を迎え、定年後の生活をしています。先日、新聞の投書欄を見ると定年に関する多くの投書がありました。「定年クライシス」という言葉もあるようです。仕事一筋にその人生を会社などに捧げてきた人が定年を迎え、翌日から仕事が無くなると自分の人生をどう生きていけばよいかわからなくなる。

夫は3食付きの悠々自適、一方の妻は家事労働から逃れられないとなれば、それはとても不公平なこと。日常的な食事作り、掃除、洗濯は、今ではある程度機械がやってくれる時代。しかしいずれも男性にとっては苦手な分野ということになる。「亭主元気で留守がいい」と言われた時もあった。定年後は、男は身の置き所に困ることがある。

ボランティアや生涯学習に関するコーディネーターは、仕事一筋だった男性は、ボランティアや市民活動など上下関係のない場で人間関係を築くのが苦手だという。プライドなのか、一歩が踏み出せない。

私たちはYMCAに関わってきた。教会生活をしている方も多くおられる。わたし個人も学校勤め一筋で定年を迎え、その後は牧師職ということで、牧師のいない教会の説教のお手伝いをしている。その準備のためにかなり多くの時間を費やし、またその時間を楽しんでいる。

YMCAに関わっていろいろな奉仕活動をする。それはボランティアで、金銭とは無縁のもの。人生の生きがいとなっていることも事実。特に青少年の健全な成長のために奉仕するYMCAに関りを持てる幸いを喜びたいと思っている。人生の夕べを迎え、しかし生き生きと晩年を過ごすことができる、そこになお光がある、そのような人生を締めくくりたいものです。

YMCA ニュース

次の社会課題

7月16日(日)にインターアクトクラブ(高校生のボランティアのクラブ)が千種子ども食堂をお手伝いしました。彼女たちが自主的に探してきて「ボランティアに関わりたい」ということから実施しました。朝8時30分から備品出しやセッティング、お弁当を配る準備、子どもたちが遊べるスーパーボールすくい、本の読み聞かせなどいろんな準備を行い午前中楽しみながら実施しました。そこには「学童キャンプのキッチン手伝いました」「以前上前津で英語の講師してました」という方もボランティアでい

ました。「つながりはあるものだ。さすがYMCAだな。」と感じました。相対的貧困児童という社会課題に取り組む学童キャンプは、多くのボランティアにささえられ、支援の寄付も多くいただき活動しています。でも新しい社会課題には取り組むことができていません。在日外国人の子どもたち、児童虐待、DV、育児放棄、ヤングケアラー等多くの課題があります。現在盛り上がっているリーダー会と、この自主的活動を頑張るインターアクトクラブで、次の社会課題に取り組むことを模索していきたいと思えます。

(中井信幸)

会計より
献金
のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるようお願いいたします。(3ヶ月ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい) また中部の理事とキャビネットを支援する為に昨年度決定された3年間限定のリノベーション基金の今期は3年目になります。クラブ会費を納入いただく時に合わせて納入ください。金額は一人年間3,000円です。

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ